

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376600405
事業所名	JA愛知厚生連 あつみの郷グループホーム

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい (外部評価項目: 2)	評価
	地域との交流を目標達成計画にも掲げて、深度ある介護サービスを実現するための策を模索している。 農業高校訪問に際しても、事前に授業内容を把握して訪問し、より効果的な交流が行えるようになった。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み (外部評価項目: 3)	評価
	奇数月の第2金曜日に行行政・地域代表・家族等多数の参加者によって開催されている。 市内他ホームとの交流参加も継続している。スライド映写を交えるなど、会議を盛り立てる工夫にも余念がない。	○
重点項目③	市町村との連携 (外部評価項目: 4)	評価
	運営推進会議には毎回行政側職員が複数出席しており、ホームの実情や事業の取組状況は遅滞なく伝わっている。 必要な都度相談を持ちかけており、適時、対処法や助言を得ている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映 (外部評価項目: 6)	評価
	毎年、家族アンケートと個別面談を実施して家族からの意見・要望を聞き出してあり、運営に活かす工夫がある。 家族アンケートにおいても、ほとんどの家族が高い満足度を示しており、意見・要望等のホーム運営への反映度も高い。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価	○	○	○	○	○	

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況 (外部評価) が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取組みがなされ、その事実が確認 (記録、写真等) できること。

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
	(例示) ① 家族会を定期的 (年2回以上) に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的 (年2回以上) に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。